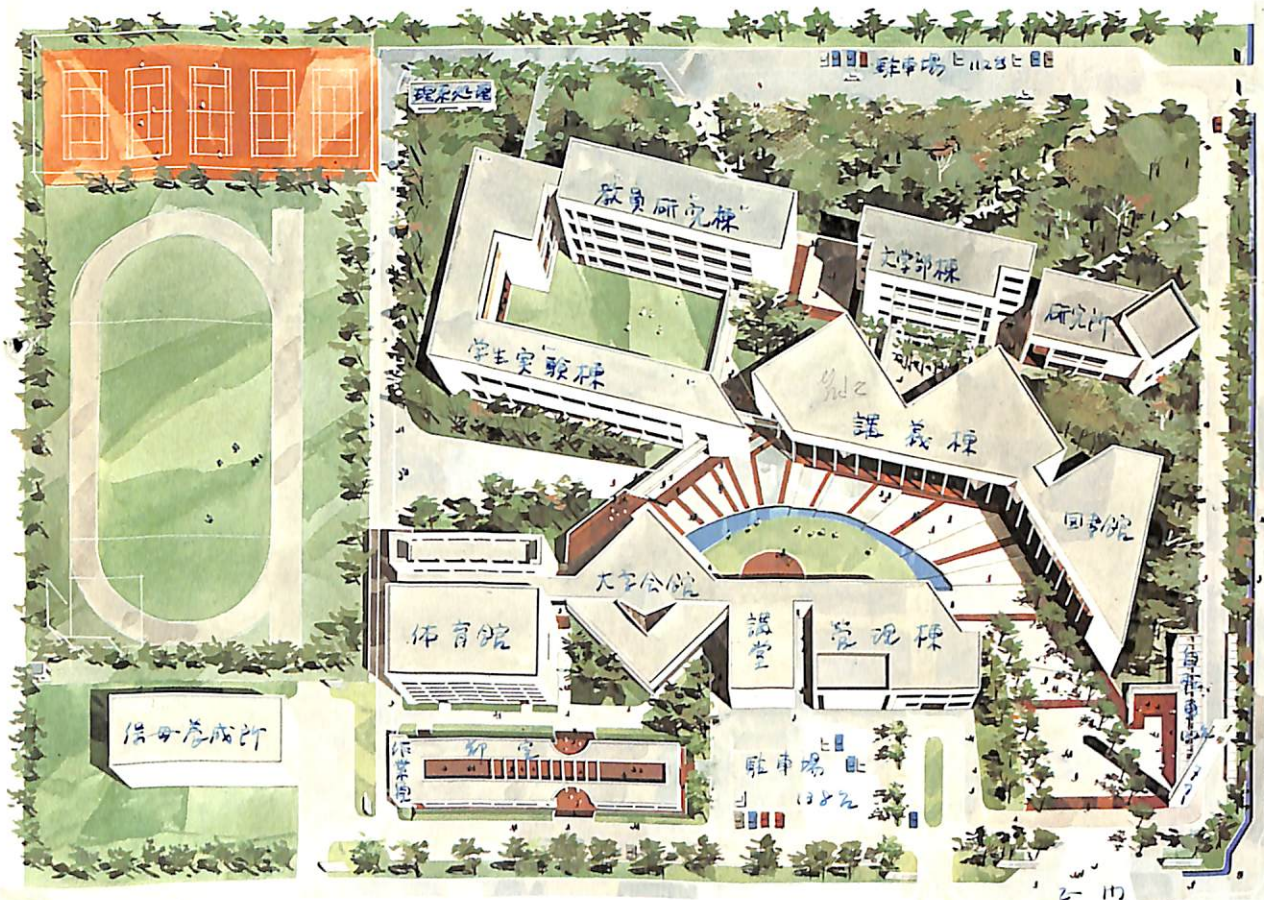


昭和54年度

学 生 募 集 要 項

付・大学案内



熊本女子大学 (県立4年制)

熊本市大江2丁目7番1号 (〒862)

電話 (0963) 66-2201



熊本女子大学の概要

設置者 熊 本 県
所在地 熊本市大江2丁目7番1号
電話代表 (0963) 66-2201

沿革 昭和22年3月 熊本県立女子専門学校創立
昭和24年4月 熊本女子大学に昇格
昭和26年2月 教職課程設置文部省より承認
昭和26年3月 熊本県立女子専門学校廃止
昭和26年4月 栄養士養成施設として厚生大臣より指定
昭和28年1月 学部名称変更（学芸学部を文家政学部に）
昭和32年3月 学生定員増加（家政学科60名を80名に）
昭和33年2月 学生定員増加（文学科国文学専攻20名を40名に）
昭和35年1月 学科増設（文学科を国文学科と英文学科に）
昭和37年12月 学科増設（食物学科）

大学の組織

学部・学科

文家政学部 { 家政学科
食物学科（栄養士養成課程）
国文学科
英文学科

附属施設 熊本女子大学附属図書館

将来計画 本学は、熊本市健軍町水洗の旧空港跡地に移転改築を予定し、昭和55年度に移転開校の見通しである。これを機に、学部・学科の改編と内容充実をはかり、時代の進展に対応するとともに地域社会との結びつきを一層深めていく方針である。（表紙写真）

学生募集要項

1. 出願資格

- (1) 高等学校を卒業した者、又は昭和54年3月卒業見込の者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び昭和54年3月修了見込の者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

2. 受験の要件

昭和54年度大学入学者選抜共通第1次学力試験を受験した者

3. 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員
文家政学部	家政学科	50名
	食物学科	40名
	国文学科	50名
	英文学科	40名
	計	180名

4. 願書請求

募集要項並びに願書は、12月1日から配付するので、郵送を希望する者は、郵便番号、住所、氏名を明記し、切手140円を貼付した大封筒（27cm×21cm以上）を送付すること。

請求先 = 熊本市大江2丁目7-1 〒(862)
熊本女子大学教務課入試係

5. 願書受付

受付期間 昭和54年2月9日(金)より15日(木)まで（締切日消印有効）
受付時間 日曜日、祭日を除き平日は午前9時から午後4時30分まで、土曜日は正午までとする。
受付場所 熊本市大江2丁目7番1号 熊本女子大学 教務課

6. 出願手続

(1) 提出書類

- ① 入学志願票（必ず自筆で正確に記入すること。写真票、受験票に貼付する写真は、脱帽上半身正面、無背景とし、白黒、縦4cm横3cm、最近3ヶ月以内に撮ったものとする）

- ② 成績請求票（昭和54年度共通第1次学力試験受験票から **公立大学用成績請求票** を切り離して、入学志願票の所定欄にのり付けして提出すること）
- ③ 調査書（出身学校長から提出される文部省所定の様式のもの）
- ④ 受験票返送用定形封筒（住所、氏名、郵便番号を明記し切手 50円 を貼付したもの）（直接持参して提出するときは不要）
- ⑤ 受験料 7,000円
- ⑥ その他 前々年度以前の高等学校卒業者（52年3月卒を含む）及び大学入学資格検定の合格者は、視力、色覚、聴力、結核及びその他の疾病、異常等についての医師が作成した健康診断書（様式は特に定めない）を提出すること。

(2) 願書提出先

熊本市大江2丁目7番1号（郵便番号862）

熊本女子大学 教務課

郵送で出願するものは、出願書類に受験料（為替）を添えて必ず書留便で教務課あて送付すること。（直接持参して提出する場合、受験料は現金でよい）

（注）願書に不備がある場合は受理しないことがある。

7. 学力検査科目

家政学科志願者＝数学ⅡB

食物学科志願者＝化学Ⅱ

国文学科志願者＝現代国語、古典Ⅰ乙

英文学科志願者＝英語B

（注）志望学科名は、入学志願票に記入すること。いったん届け出た志望学科の変更はできない。又2学科以上の併願は認めない。

8 試験の期日及び試験時間

期 日	試験場集合	試験時間	
3月4日(日)	9時50分まで	10時～12時	全科共通

9. 試験場

熊本市大江2丁目7番1号 熊本女子大学

10. 合格発表

昭和54年3月15日（正午）

本学掲示板に掲示し、あわせて本人に合格通知を郵送する。なお電話による合否の照会、又電報連絡には、応じない。

11. 健康診断

家政学科及び食物学科の受験者で、強度の色覚異常がある者は、不適格とされることがあるので注意すること。

12. 入学手続

入学手続に必要な書類は「合格通知」とともに送付するので、次によって入学手続を完了すること。

(1) 入学手続に必要な書類

①宣誓書 ②保証書 ③戸籍抄本 ④納入金領収書

（入学金、授業料、内容充実費その他入学時に納入すべき納入金は、指定した期間内に納入すること）

(2) 入学手続期間

4月2日(月)から4月5日(木)まで。取扱時間 8:00～16:30

13. その他

- (1) 受験生は現住所を変更したときはただちに連絡すること。
- (2) 入学を取り消す場合は、必ず入学手続期限までに連絡すること。
- (3) 合格者で指定された期間内に所定の手続をしない者には入学を許可しない。
- (4) 入学許可後であっても受験中又は出願手続等に不正があった場合は入学の許可を取り消す。
- (5) いったん納入した入学金はいかなる理由があっても返還しない。

大学案内

1. 目的

熊本女子大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに基づき、女性最高の教育研究の機関として、広く一般教育を授けて高い知性と清純の品性を養うとともに深く専門の学芸を教授して創造と応用の能力を豊かならしめ、もって社会の福祉と文化の向上に貢献し得る有為の女性を育成することを目的とする。

2. 学科の紹介並びに授業科目

一般教育科目

学科の如何を問わずいずれの学科の学生も、入学後最初に履修しなければならない科目である。一般教育科目の授業科目は次のとおりであり、学生はその科目のうち所定の選択方法により履修する。

(人文分野)

哲学、倫理学、論理学、心理学、美学及び美術史、文学、音楽

(社会分野)

法学(1)、法学(2)、社会学、経済学、歴史学、家政学、教育学、政治学

(自然分野)

数学、統計学、物理学、化学、生物学、生理学

また、人文、社会、自然の各分野にわたる総合科目を開設する。

外国語

いずれの学科の学生も英語は必修とし、独語、仏語は2科目のうち1科目を選択して履修する。

保健体育科目

いずれの学科の学生も必ず履修しなければならない科目である。

健康教育概論及び体育理論、体育実技

家政学科

家政学科は社会の基礎である家庭、家族、生活科学の研究を目的とし、家族及び家庭生活に関する理論と技術を研究し、単に学問的な研究に終ることなく実生活の福祉向上をめざしている。専門科目は家庭経営学、被服学、食物学、住居学ならびに児童学の各分野にわたって編成している。

卒業後は中・高校の家庭科教員として就職するものが最も多く、生活改良普及員、一流事業所のカウンセラー、秘書、ファッションメーカーの専門技術員等として広い分野に進出し、地域社会の向上発展に貢献している。

(専門科目)

家政学原論、家族関係、家族心理学、家族史、家族社会学、家政学特論、社会福祉、家庭管理学、家庭機械及び家庭電気、家庭経済学、流通論、国民所得論、住居学、室内装飾、住居史、製図及び家庭工作、栄養学概論、栄養学特論、栄養化学、食品学概論、食品化学、食品加工貯蔵、食物学概論、食物学実験、調理学、調理実習、公衆衛生学、児童学概論、育児学(家庭看護を含む)、保健衛生学、外書講読、被服学概論、被服材料学、同実験、服装美学、服装史、服飾工芸実習、被服整理学、同実験、被服構成学、同実習(1)、被服構成学実習(2)、染色学、同実験、意匠学、色彩学、美術製作、美術研究

食物学科

(学養士養成課程)

食物学科は、食物、栄養に関する理論と応用を専門的に教授研究し、食生活に関する高度の科学性を養い、あわせて専門的職業に必要な知識・技能を修得させることを目的としている。専門科目としては、栄養学、食品学、衛生学、調理学に重点をおき、それぞれ基礎的科目と応用科目とが十分履修できる。また家庭生活全般に関する教養を高めるため家庭経営学、児童学、被服学、住居学など家政学関連科目も履修できるようにしてある。

卒業後は食品・栄養に関係のある大学研究機関、会社などの研究員、保健所・病院・工場などの栄養士、あるいは中・高校の家庭科教員になる者が多い。また、卒業と同時に、管理栄養士国家試験の受験資格があり、それに合格すれば管理栄養士になることができる。

(専門科目)

栄養学総論、栄養生理学、同実験、栄養生化学、同実験、特殊栄養学、同実習、病態栄養学、公衆栄養、食品化学、同実験、食品材料学、同実験、食品加工貯蔵学、同実験、応用微生物学、食品衛生学、同実験、公衆衛生学、同実習、栄養指導理論、同実習(1)、同実習(2)、調理学、同実習(1)、同実習(2)、給食管理理論、同実習、食糧経済、社会福祉(社会心理学を含む)、経営管理、生理学(病理学を含む)、同実験、微生物学(病原微生物学、免疫学)同実験、有機生物化学(高分子化学を含む)、数理統計学、同実習、家庭機械及び家庭電気、製図及び家庭工作実習、被服材料学、被服構成学、同実習(1)、被服構成学実習(2)、育児学(家庭看護を含む)、家政学原論、家族関係、被服学概論、児童学概論、住居学、家庭管理学

国文学科

国文学科は、我が国古代から現代に至る文学、語学の全分野について教授・研究し、あわせて漢文学その他関連諸科目を修め、より高い知識と教養及び情操を養うことを目的とする。

卒業生は、各種社会の中堅指導者として活躍しているが、主な就職先としては中・高校の国語科教員を始め、出版、報道、放送関係及び官公庁、会社等幅広く、又全国各地にわたっている。

(専門科目)

言語学概論、文学概論、国語学概論、国語史、国語音韻論、音声言語、文章表現、国語学演習、国文法演習、国文学概論、国文学史(1)、国文学史(2)、国文学特殊研究(1)、(2)、(3)、国文学作品研究(1)、(2)、(3)、国文学演習、中国文学史、漢文学作品研究、漢文学特殊研究、書道(書写を中心とする)、国史学特殊研究、日本文化史、西洋文化史、美術研究

英文学科

国際化の著しい最近では、語学への関心が更に高まり、英語はその筆頭といえる。英文学科では、英語学、イギリス文学、アメリカ文学の専門的な教授・研究を通じて、語学力を向上させ、鑑賞力を培い、豊かな人間性の涵養を目ざす。また時代の要請する実務的な面から英会話、英作文の習熟にも重点を置いている。

卒業後は、国際電信電話のオペレーター、企業のコンパニオン、スチュワーデス、イングリッシュセンターの教師などの語学を生かせる職場への就職が多い。京浜・阪神地区にもかなり進出し就職している。そのほか中・高校の英語科教員として各地で活躍している。

(専門科目)

英語学概論、英文法概論、英語音声学、英語史、英語学演習(1)、(2)、(3)、(4)、英会話(1)、(2)、(3)、(4)、英文学史、米文学史、英詩概論、英米文学特殊研究(1)、(2)、英米史、英米文学作品研究(1)、(2)、(3)、(4)、英米文学演習(1)、(2)、西洋文学史、英米批評文学、言語学概論、西洋史概論、西洋文化史、美術研究、演劇概論

教職課程

教職課程は各学科の学生が教員を志望する場合に履修しなければならないものである。

(教職課程科目)

教育原理、教育史概説、教育社会学、教育心理学、青年心理学、教科教育法、教育実習、道德教育の研究、比較教育学

3. 入学金、授業料等

種 別	入学手続時納金		入学後の納金
	県 内 生	県 外 生	
入 学 金	40,000円	80,000円	入学時のみ
内 容 充 実 費	25,000円	37,000円	入学時のみ
授 業 料	1 期分 48,000円		2 期分 48,000円 3 期分 48,000円
父 兄 後 援 会 費	1 期分 2,400円		2 期分 2,400円 3 期分 2,400円
同窓会終身会費積立金	1 期分 800円		2 期分 800円 3 期分 800円
計	116,200円	168,200円	102,400円
食 物 学 科 実 験 費	10,000円		入学時のみ

(※ 昭和53年度のもので、変更もありうる)

4. 学生生活

あすの女性に求められるのは専門職業人として社会のいろいろな方面に有為の活動をすると共に、進歩する科学、文化時代の新しい家庭生活の管理者として優れていることである。そのために本学では、幅広い高度の教養と深い学識を身につけるために、教職員・学生一体となって勉強にまたクラブ活動に一生懸命に頑張っている。

(1) 奨学金等

在學生は育英会及びその他の奨学金、授業料減免の特典を受けることができる。

日本育英会奨学生

一般貸与奨学生	月 額	15,000 円
特別貸与奨学生	自宅外通学	23,000 円
	自宅通学	17,000 円

(2) 課外活動

大学の授業以外に、学生生活の向上をはかるために全学生で組織する学生自治会があり、別に、人格形成の場として文化、体育サークルがある。全学生の健全なる品性と身体の陶冶を目指して、親睦と融和のうちに自主的に活動し、優秀な成果をあげている。

各サークルにはつぎの部がある。

【文化サークル】 文芸、美術、マンドリン、ESS (英会話)、華道、茶道、写真、映画研究、書道、YWCA、箏曲、日本舞踊

【体育サークル】 卓球、排球、バドミントン、ワンダフォーゲル、自動車、弓道、航空、民族舞踊研究、サイクリング、軟式庭球、硬式庭球

(3) 学寮、下宿、間借のあっせん

入寮希望者は選考のうえ許可する。下宿、貸間を求める学生に対しては、学生課であっせんする。最近の下宿、貸間の料金はおおむね次のとおりである。

生 活 費

下 宿 (2 食付)	約 32,000 円
間 借 (4 畳半)	約 9,000 円
間 借 (6 畳)	約 12,000 円
学 寮 (寮費、食費等月額)	約 12,000 円

5. 卒業後の資格及び就職状況

(1) 学士号、免許状、資格

- ①. 卒業生に対しては、その履修した学科に応じて、家政学士・文学士の学士号が与えられる。
- ②. 教職課程科目を履修したものには次のとおり教科別の中学校教諭1級普通免許状及び高等学校教諭2級普通免許状の授与資格が与えられる。

家 政 学 科	家 庭
食 物 学 科	家 庭
国 文 学 科	国 語
英 文 学 科	外国語 (英語)

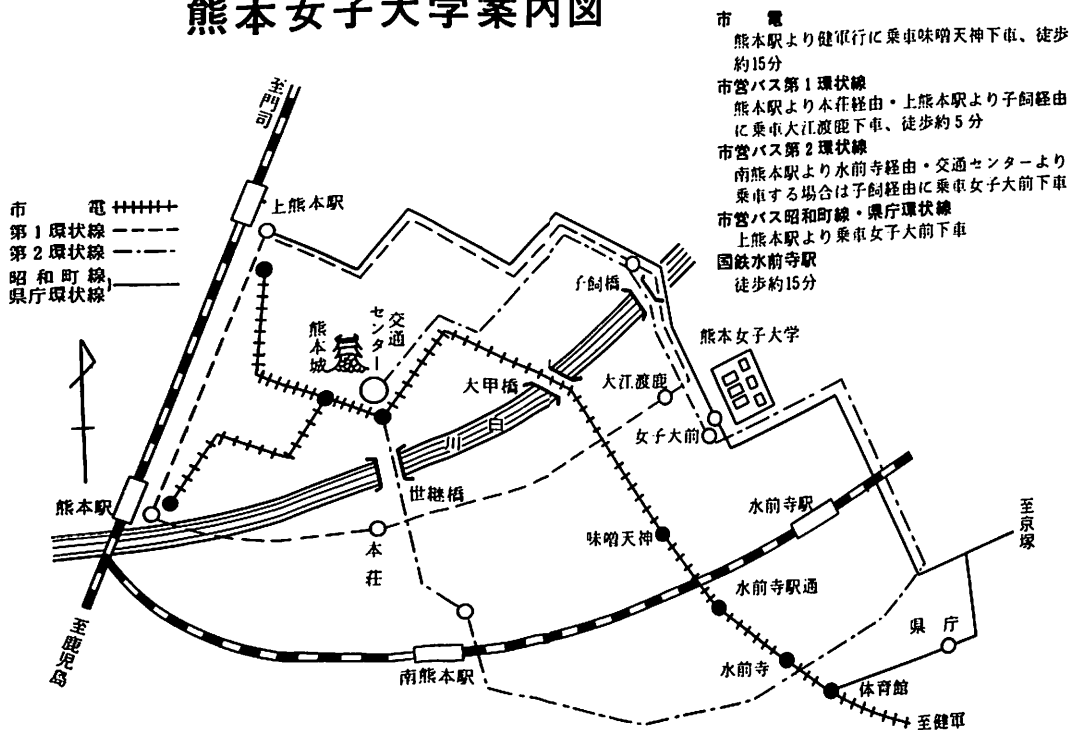
③. 本学所定の栄養士養成課程（食物学科）を履修した者には栄養士免許証の授与資格及び管理栄養士国家試験の受験資格が与えられる。

(2) 就職状況

卒業生の就職については県内はもとより、全国にわたり開拓、あっ旋に努力しており、就職状況はきわめて良好である。

主な就職先については、各学科の紹介で述べたとおりであるが、全学科を通じて卒業後3ヵ月で希望者のほとんどが決定している。

熊本女子大学案内図



(問合先) 熊本市大江2丁目7-1

熊本女子大学教務課

☎ (0963) 66-2201